

## ○自分の可能性を信じろ！

～2020スポーツ講演会～



7月15日(水)元世界障害者野球日本代表の岡原年秀さんにお越しいただき、ご講演をいただきました。岡原さんは、社高校野球部出身、高校卒業後就職した企業で事故に遭い利き腕の右腕を失われました。その絶望的な状況から家族や友人、職場の仲間の支え、リハビリを続ける中で出会った前向きに生きる障害者の方々、そんな中で自分の心境に変化があったそうです。そして障害者野球チーム「神戸コスモス」への加入、利き手でない左腕一本での野球への挑戦が始まります。

「人生終わった」と後悔の毎日、自分の姿が受け入れられなかった自分から、世界大会に2大会連続で出場して世界一に輝く。

これまでできなかったことに積極的にチャレンジし、失敗を乗り越え、決してあきらめず挑戦し続ける姿は、とても感動的でした。

「挫折があってもあきらめない限り、前に進んでいける。挑戦し続けることを忘れないで」と私たちに可能性を信じてチャレンジする大切さをご教示いただきました。

今は現役を退いておられますが、左手一本でのキャッチボール、ゴロ捕球、トスバッティング等の実技も華麗な動きでしたね。



\*岡原さんとの出会いは、今から32年前。私が社高校に赴任した年でした。華奢な体でおとなしい印象。しかし、ノックを何本打っても決してへこたれない、フラフラになりながらもボールに食らいついてくる。その彼に、今日は約30年ぶりのノックを打ちました。

\*講演の前の日、帰宅途中に虹を見ました。思わず車を止めて、パチリ。感謝、感謝の再会でした。

